

教科・科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
地理歴史 地理B	3	2年 普通科 (理系)	<b>選択 必修</b>	『新詳 地理B』 『新詳 高等地図』 (帝国書院)	備考欄に記載

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代世界の地理的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。また、地域を理解するための最も特徴的な指標が形成されるプロセスやメカニズムを重視して地誌を学び、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</li> <li>●人間側からの論理だけでなく、地理を通して自然環境の存在を大切に考え、自然と人間相互の関係や相手に与える影響を知ることができるように学習する。</li> </ul>
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地図の見方、使い方について学習します。</li> <li>●地図帳、資料集を活用し視覚的に学習します。</li> <li>●地形、気候、産業、生活、文化について系統地理的に学習します。</li> <li>●世界の諸地域について地誌的に学習します。</li> <li>●環境問題など現代の課題について学習します。</li> </ul>
評価の観点 ・ 評価規準	<p>「知識・理解」・・・教科書の内容を的確に理解し、その背景にある文化を明確に読み取ることができる。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができる。</p> <p>「資料活用」の技能・・・教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・積極的に授業に参加している。科目に対して、自学学習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・理解」・・・定期検査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができるかを評価する。</p> <p>「資料活用」の技能・・・レポートの提出等を通して情報を正確に読み取ることができるかを評価する。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・定期検査・小テスト・授業の質問、グループ学習への取り組み態度等を総合的にみて評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<p>第Ⅰ部 さまざまな地図と地理的技能</p> <p>1章 地理情報と地図 2章 地図の活用と地域調査</p> <p>1節 現代世界の地図</p> <p>2節 地図の種類とその利用</p> <p>3節 地理情報の地図化</p> <hr/> <p>第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察</p> <p>1章 自然環境</p> <p>1節 世界の地形 4節 環境問題</p> <p>2節 世界の気候</p> <p>3節 日本の自然の特徴と人々の生活</p>
2 学期	<p>2章 資源と産業</p> <p>1節 産業の発達と変化 5節 資源・エネルギー問題</p> <p>2節 世界の農林水産業</p> <p>3節 食料問題</p> <p>4節 世界のエネルギー・鉱産資源</p> <hr/> <p>6節 世界の工業</p> <p>7節 第3次産業</p> <p>8節 世界を結ぶ交通・通信</p> <p>9節 現代世界の貿易の現状と課題</p>
3 学期	<p>3章 人口、村落・都市</p> <p>1節 世界の人口</p> <p>2節 人口問題</p> <p>3節 村落と都市</p> <p>4節 都市・居住問題</p>

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地理は、理解を深めるために時事問題を知っている必要があります。ニュースや新聞で、今社会で起きていることを常におさえるようにしてください。作業を行うので、色ペンが必要となる場合があります。</li> <li>●3年生の選択「地理B」、では、この講座の継続した内容を扱います。</li> <li>●スタンダードクラスは選択できない。</li> </ul> <p>◎副教材・出版社名 新詳地理資料COMPLETE(帝国書院)、サクシード地理(啓隆社)</p>
--	--